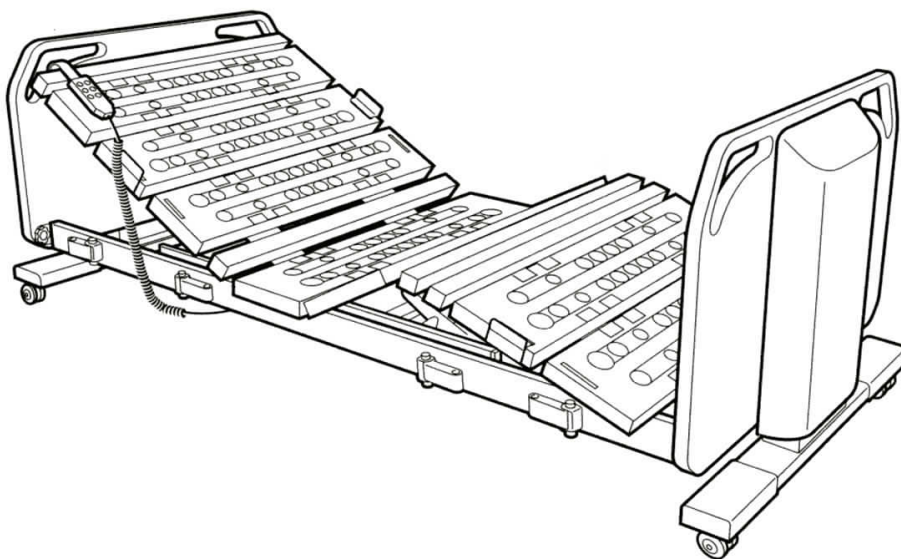


介護用ベッド
ジャストベルグランド
組み立て・分解説明書

ジャストベルグランド KPL-63A-ML
 KPL-63A-MD

キャスタ KPLC-001 (別売品)



- 組み立て・分解の前に、この説明書をよくお読みのうえ正しく行ってください。
- 組み立て・分解説明書は、お読みになったあと大切に保管してください。
- 他の方にお譲りになる場合は、この組み立て・分解説明書も一緒にお渡ししてください。

もくじ

●安全にご使用いただくために	3
●各部のなまえ	4
●組み立てかた	6
1 設置場所について	6
2 キャスタ（別売品）の組み付け	6
3 ボードとサイドフレームの組み付け	7
4 リンクの組み付け	8
5 アクチュエータの組み付け	9
6 ハーネスの接続	11
7 ヘッド側ボトム・固定側ボトムの組み付け	13
8 フット側ボトムの組み付け	15
9 パネルの組み付け	17
●組み立て後の動作確認	18
●分解のしかた	19
1 取り外しの準備	19
2 パネルの取り外し	19
3 ボトムの取り外し	20
4 ハーネスの取り外し	22
5 アクチュエータの取り外し	23
6 リンクの取り外し	24
7 ボードとサイドフレームの取り外し	25
8 キャスタ（別売品）の取り外し	25

安全にご使用いただくために



介護用ベッドをお使いになる人や、周りの人への危害や損害を未然に防ぐための安全上の注意事項です。よくお読みのうえ、必ずお守りください。

■ 「△注意」の意味



注意

取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示します。

■ 「○記号」の意味



禁止を示します。



やっていただきたいことを示します。



注意

電源は交流100Vのコンセントを使用する。



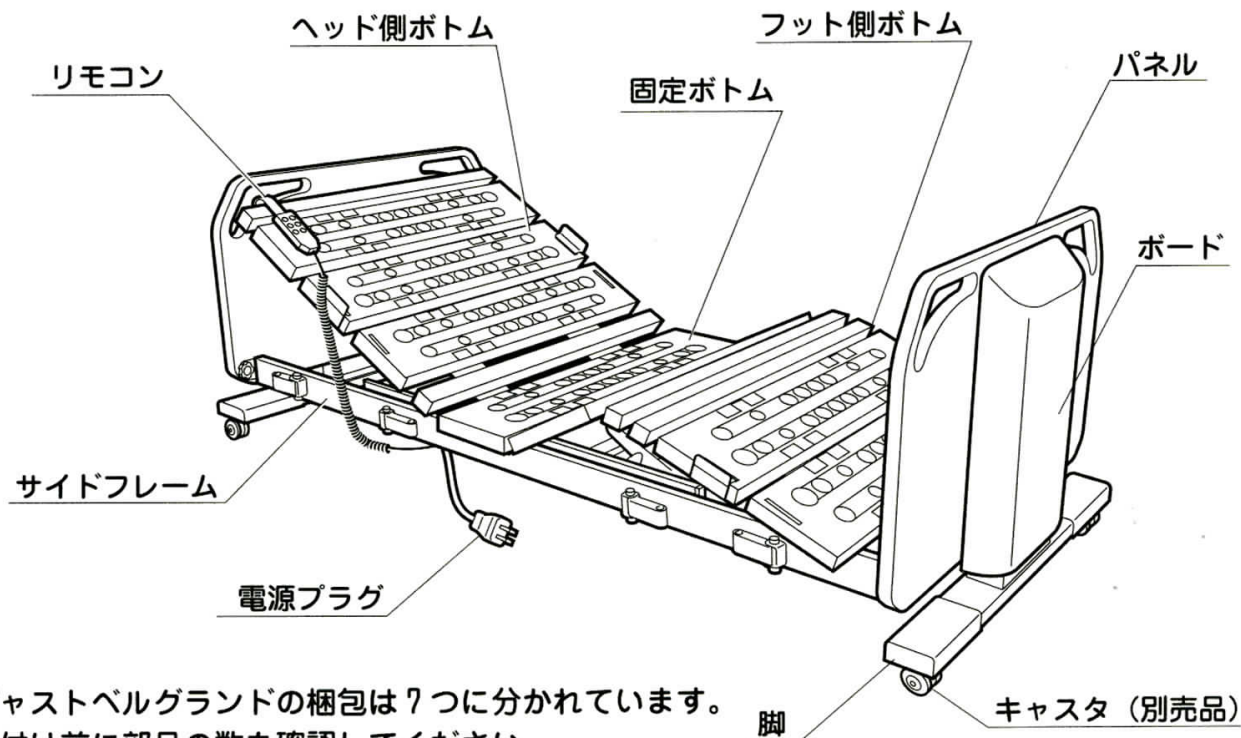
火災の原因になります。

昇降用ハーネスは、リンクの上を通さない。



ハーネスがはさまり、発火したり、異常動作をおこす恐れがあります。

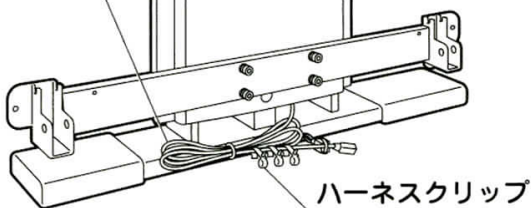
各部のなまえ



ジャストベルグランドの梱包は7つに分かれています。
組付け前に部品の数を確認してください。

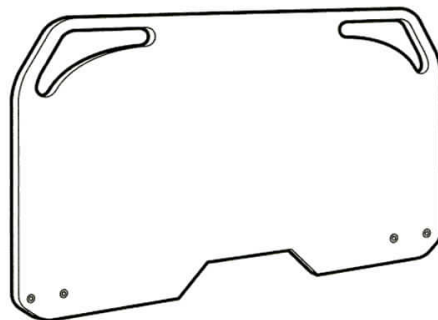
ボード×2

昇降用ハーネス



ヘッド側、フット側の区別はありません。

パネル



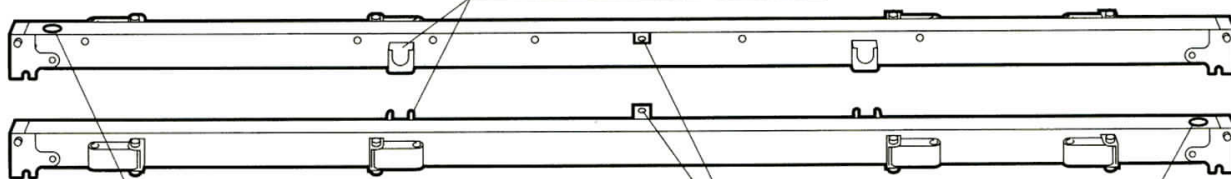
2枚：ヘッド側、フット側の区別はありません。

サイドフレーム

サイドフレーム軸受け金具

(左)

(右)

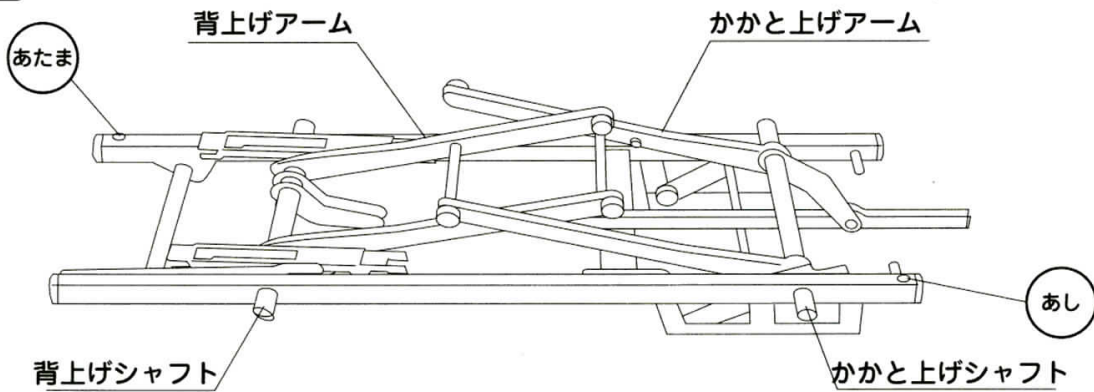


あたま

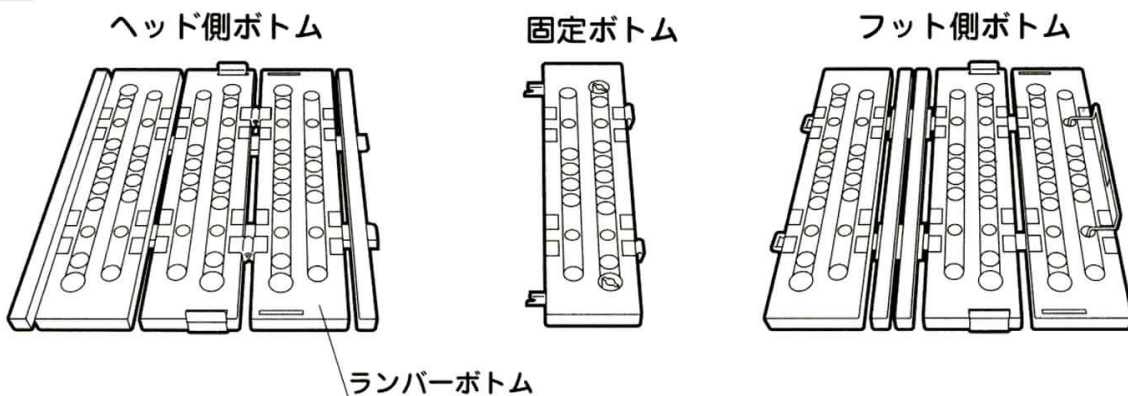
ボトム固定用ネジ穴

あし

リンク

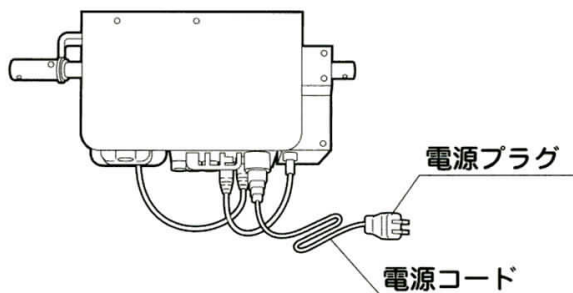


ボトム



アクチュエータ

アクチュエータ



リモコン



固定ネジ
(8ヶ)



連結ピン(短)
(2ヶ)



クリップ
(4ヶ)



連結ピン(長)
(2ヶ)



キャスタ (別売品)

キャスタ



(ストッパ付 2ヶ)(ストッパ無し 2ヶ)

ワッシャ
(8ヶ)



組み立てかた



1 設置場所について

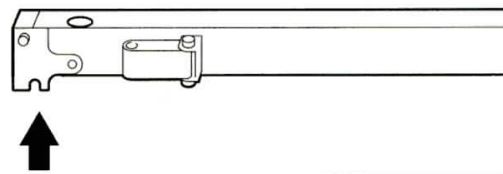
ベッドの設置場所は、以下の点を考慮してください。

- 車イスをご使用になる場合のスペース
- 介護する方がベッドの周りで介護するためのスペース
- 水平な床
- ベッドの使用に耐えられる床の強度

お願い

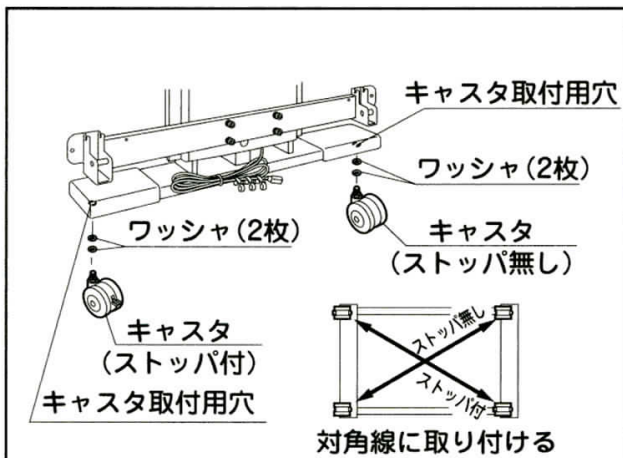
- 製品を落としたり、物にぶつかけたり、上に物をのせたりしないでください。破損の原因になります。
- 作業は必ず2人以上で行ってください。
- サイドフレームの矢印部分が曲がると、組み付けづらくなりますので、運搬や組み付け時は取り扱いに注意してください。

サイドフレーム



2 キャスタ（別売品）の組み付け

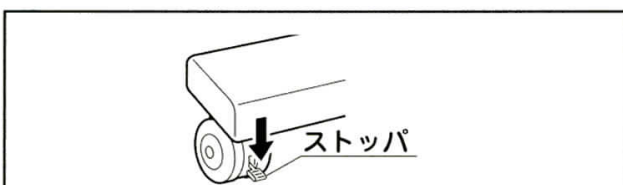
（キャスタを使わない場合は、この作業は不要です）



1. ストッパ付きキャスタ（2ケ）とストッパ無しキャスタ（2ケ）を対角線に配置する。
2. キャスタのネジ部にワッシャ2枚を入れる。
3. ヘッド・フットボードのキャスタ取付用穴にキャスタを入れ、キャスタに同梱のスパナ（サイズ18）でしっかり締める。

お願い

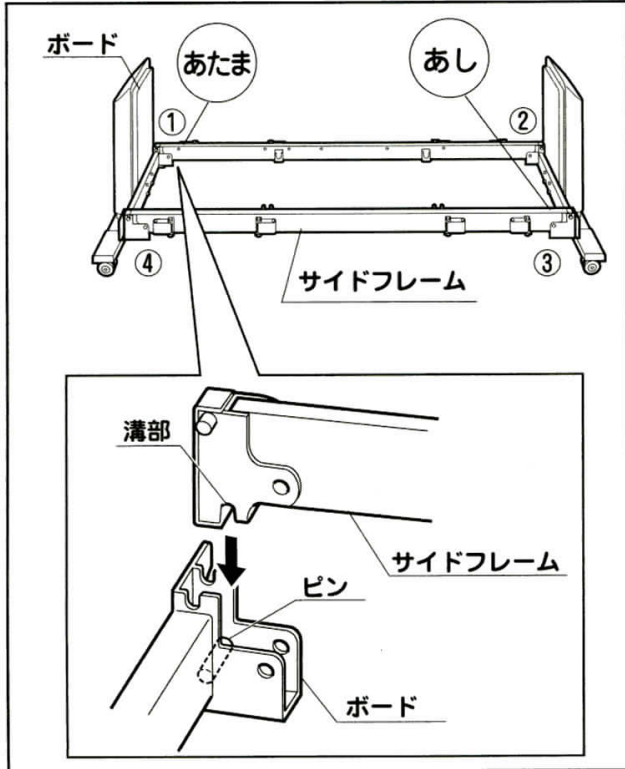
ベッド周辺にキャスタのストッパを掛けられるスペースを確保してください。



3 ボードとサイドフレームの組み付け

お願い

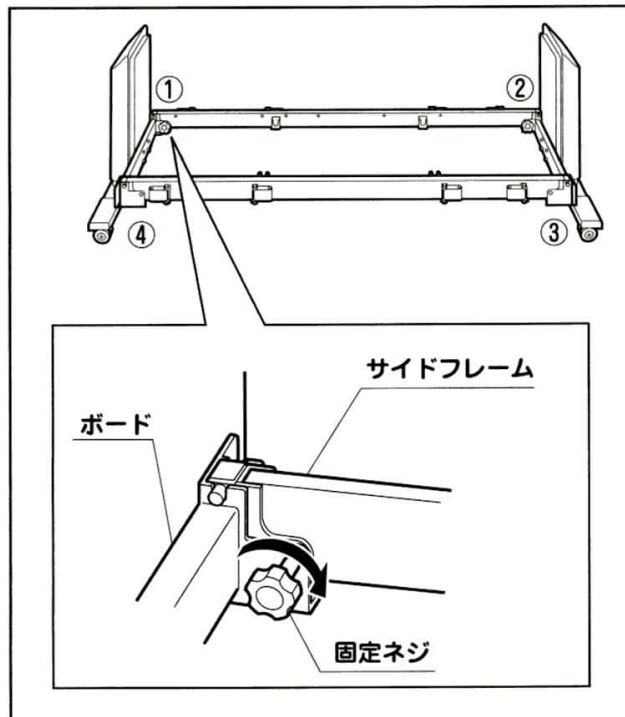
- 湿気がこもらないように、壁から5 cm以上離して設置してください。
- 床の材質によっては、ベッドの設置面が傷つくことがありますので、床面を保護してください。



1. サイドフレームの長さに合わせて、ボードを配置する。

※サイドフレームは、「あたま」印をヘッド側、「あし」印をフット側に置く。
ボードには、ヘッド側、フット側の区別はありません。

2. サイドフレームの溝部をボードのピンに番号順（①→②→③→④）に差し込む。

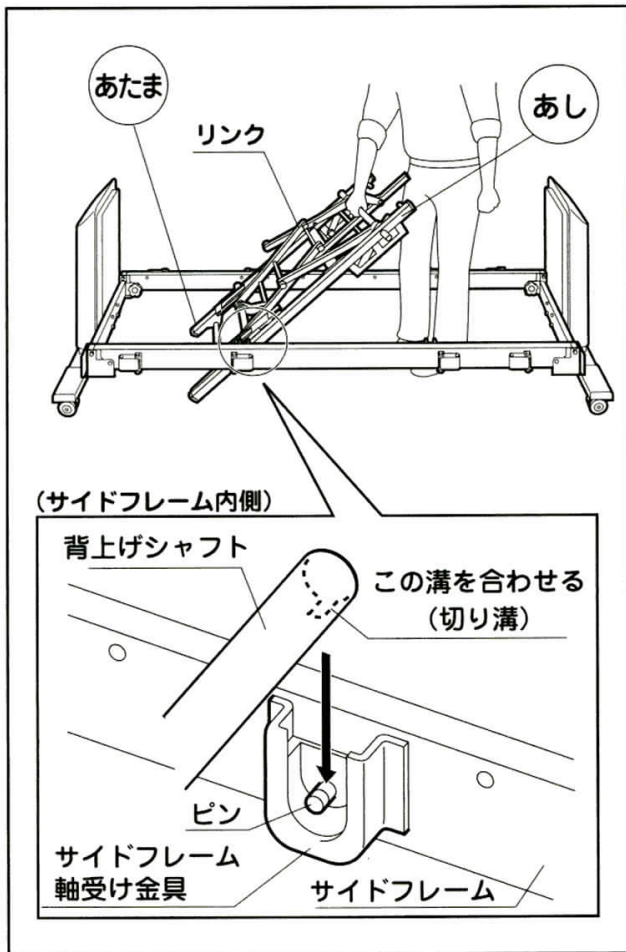


3. アクチュエータに同梱の固定ネジを番号順（①→②→③→④）に締めて、ボードとサイドフレームを固定する。

お願い

固定ネジは確実に締め付けてください。ベッドのガタツキや故障の原因になります。

4 リンクの組み付け

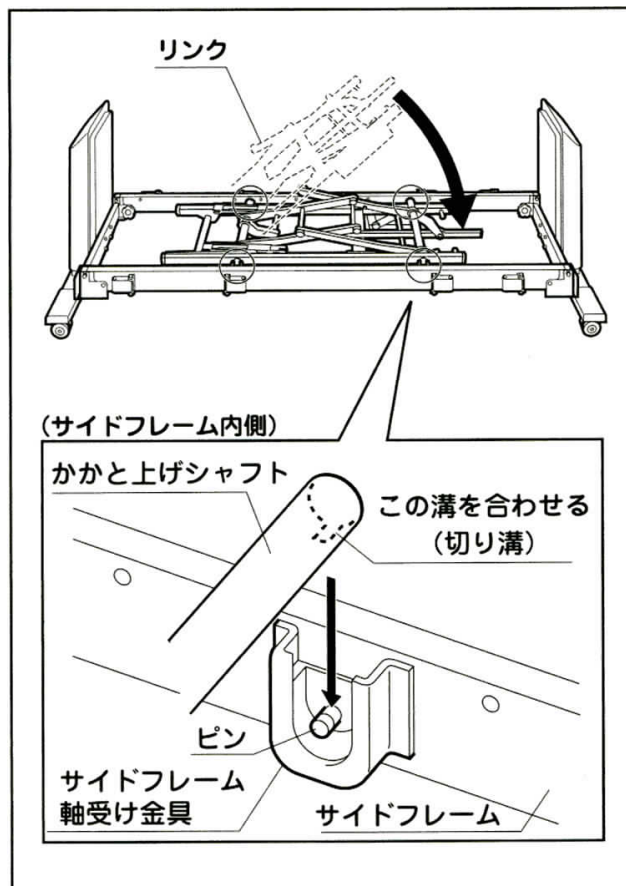


1. リンクを閉じた状態で、左図のように持つ。

2. 背上げシャフトの切り溝をサイドフレーム軸受け金具のピンに合わせて差し込む。
(背上げシャフトが差し込みにくい場合は、サイドフレームを外側に押しながら差し込む)

お願い

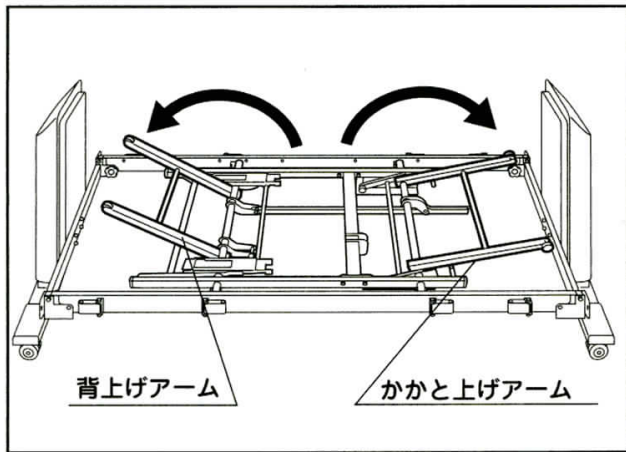
背上げシャフトをサイドフレーム軸受け金具に取り付けるときに、手や指をはさまないように注意してください。



3. リンクをゆっくり倒しながら、かかと上げシャフトの切り溝をサイドフレーム軸受け金具のピンに合わせて差し込む。
(かかと上げシャフトが差し込みにくい場合は、サイドフレームを外側に押しながら差し込む)

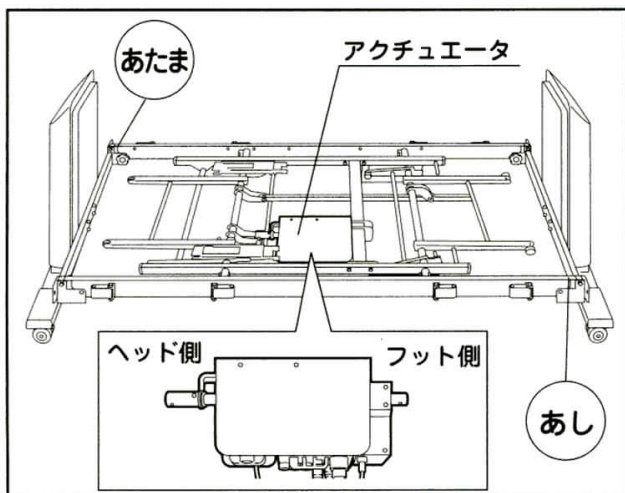
お願い

かかと上げシャフトをサイドフレーム軸受け金具に取り付けるときに、手や指をはさまないように注意してください。

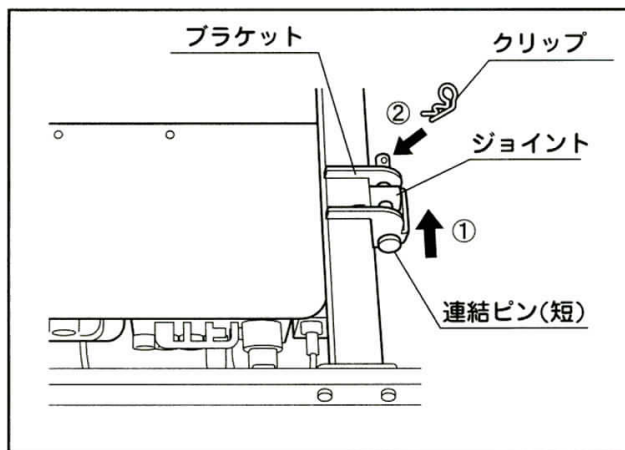


4. 背上げアームとかかと上げアームを開く。

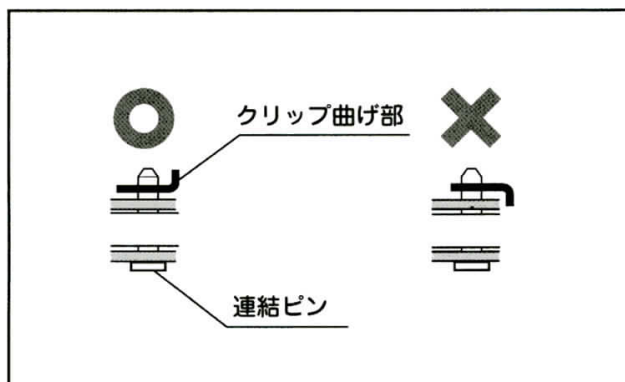
5 アクチュエータの組み付け



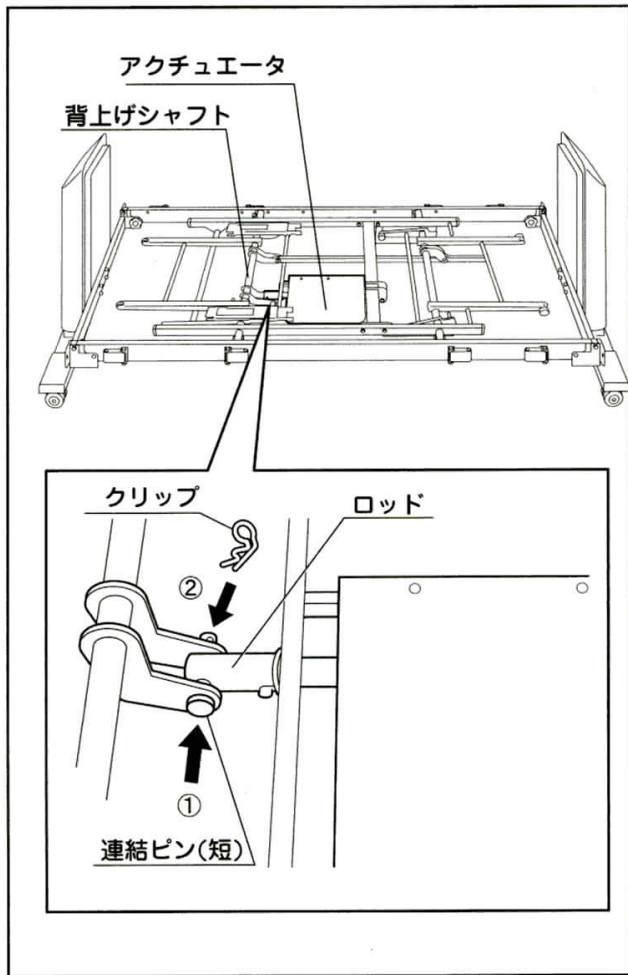
1. アクチュエータを左図の位置に置く。



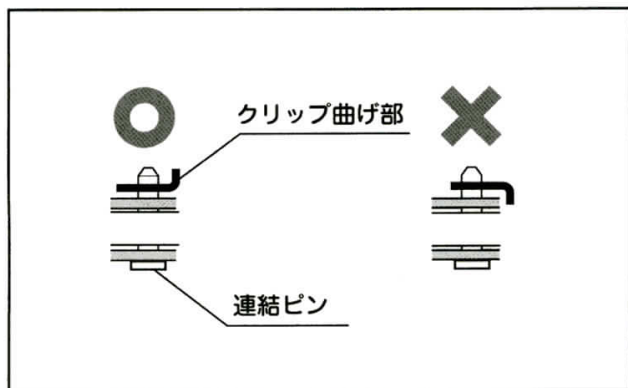
2. アクチュエータに同梱の連結ピン(短)をアクチュエータのブラケットとジョイントの穴に差し込み(図①)、クリップを連結ピン(短)に差し込んで固定する(図②)。



※クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向(外側)に向けてください。



3. アクチュエータに同梱の連結ピン(短)を背上げシャフトの穴とアクチュエータのロッドの穴に差し込み(図①)、クリップを連結ピン(短)に差し込んで固定する(図②)。



- ※ クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向(外側)に向けてください。

6 ハーネスの接続

⚠ 注意

ハーネスはリンクおよびサイドフレームの上に通さない。



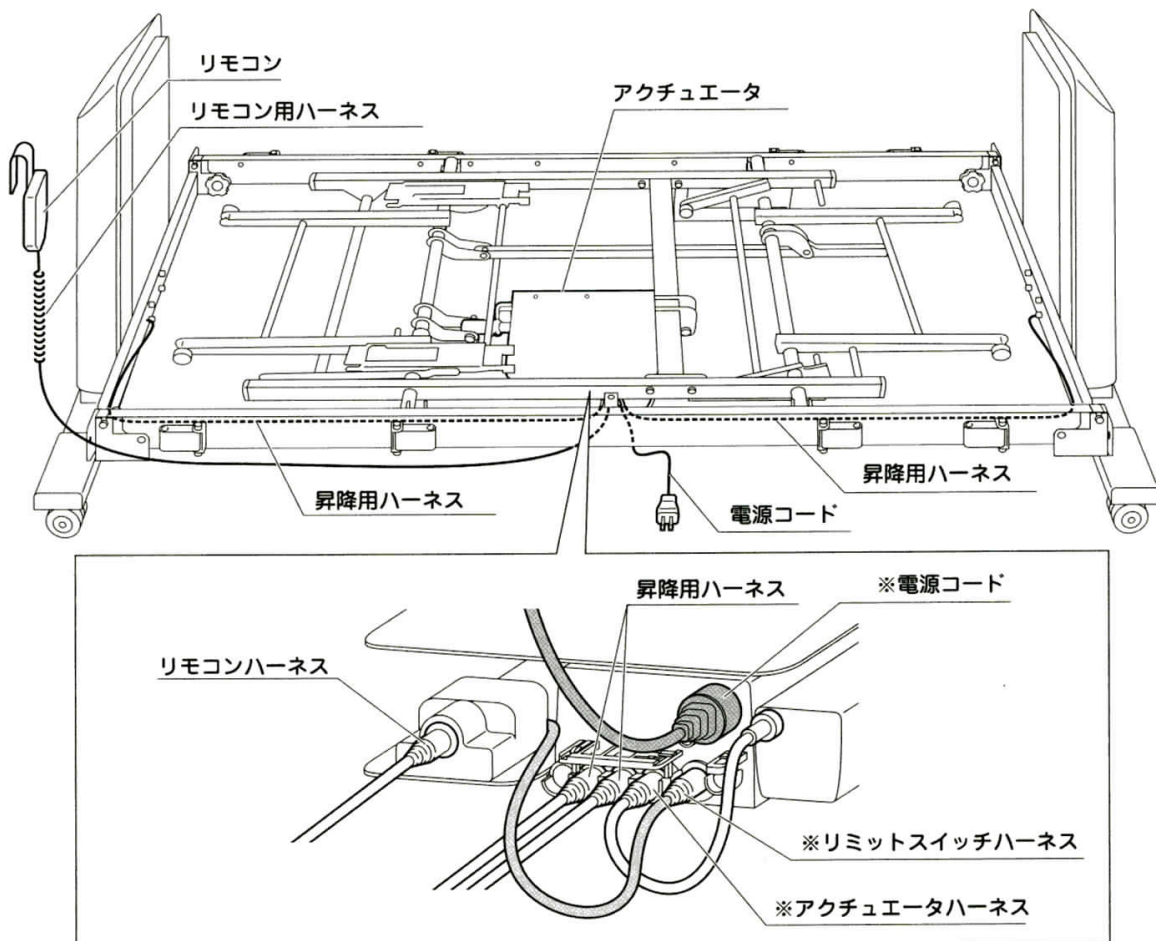
ハーネスがはさまり、発火や異常動作をおこす恐れがあります。

お願い

破損の原因になりますので、ベッドの組み立てが完了する前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

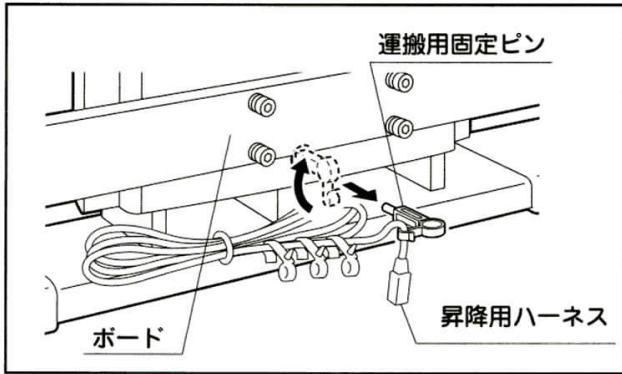
リモコンやハーネスを踏んだり、はさんだりしないでください。

ハーネス接続完成図

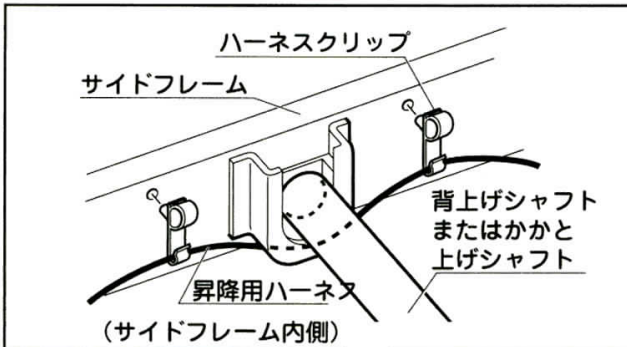


リミットスイッチハーネス、電源コード、アクチュエータハーネス（上図※印）は、初めからコネクタに差し込まれています。

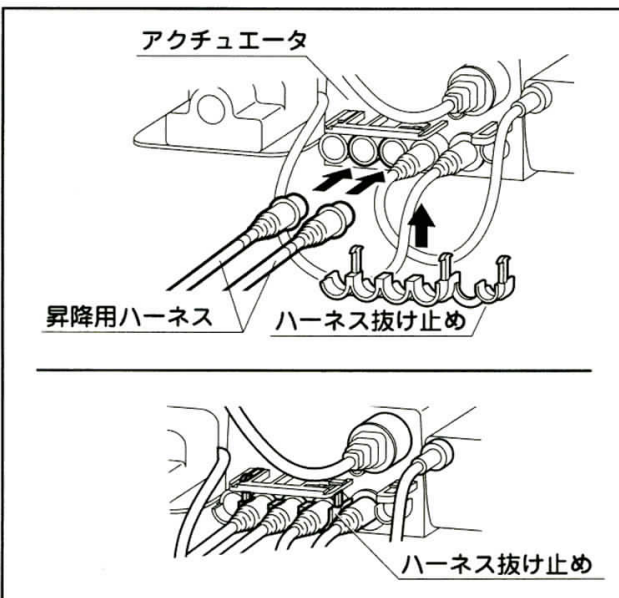
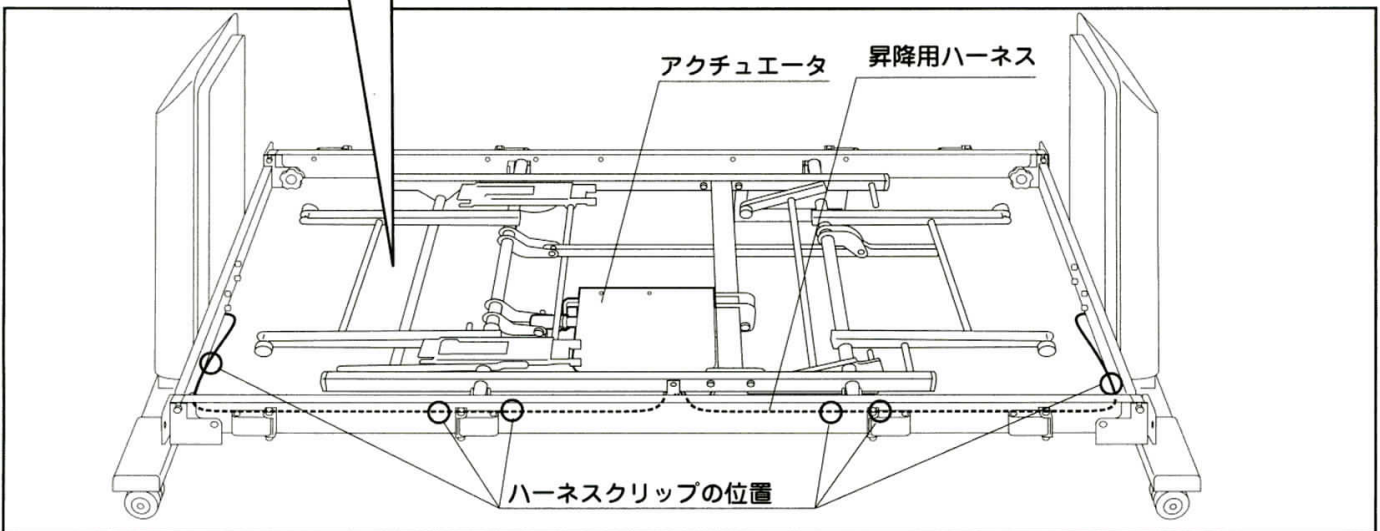
昇降用ハーネスの接続



1. ボードに取り付けてある運搬用固定ピンを90°回して引き抜き、束ねてある昇降用ハーネスを外す。

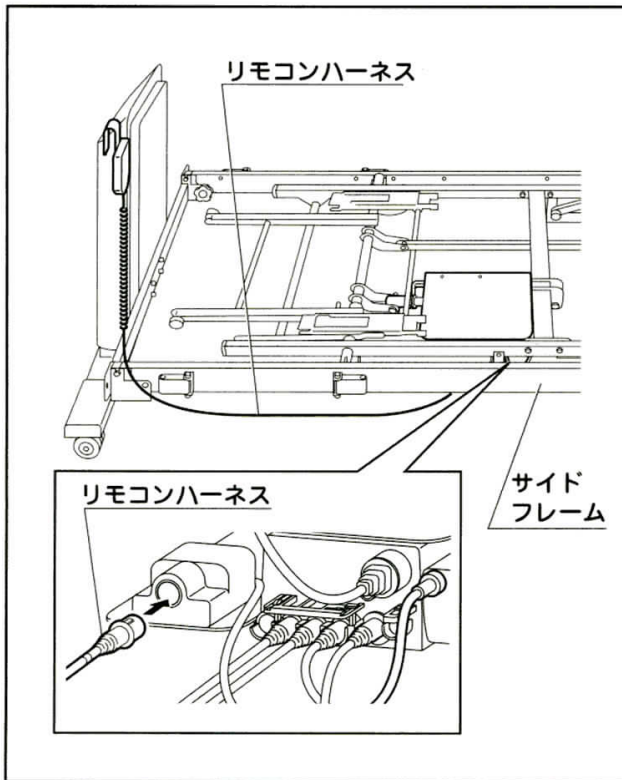


2. ハーネスクリップを背上げシャフト（または、かかと上げシャフト）の下から通し、ボード（1カ所）、サイドフレーム（2カ所）の穴に差し込む。



3. 昇降用ハーネスをアクチュエータのコネクタにしっかり差し込み、ハーネス抜け止めをはめる。

リモコンハーネスの接続

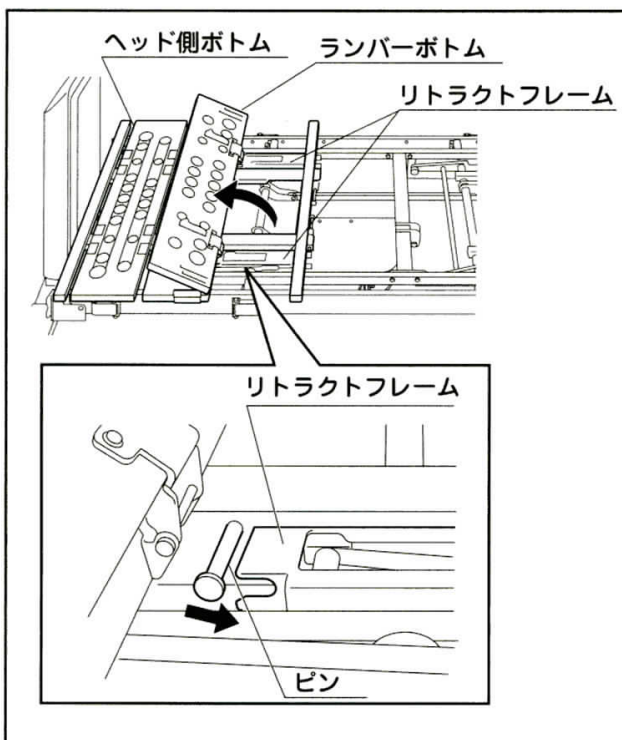


1. リモコンハーネスをサイドフレームの下から通し、アクチュエータのコネクタにしっかり差し込む。

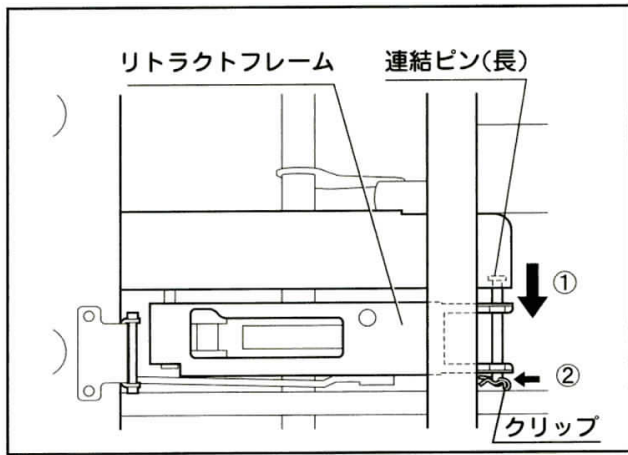
7 ヘッド側ボトム・固定ボトムの組み付け

お願い

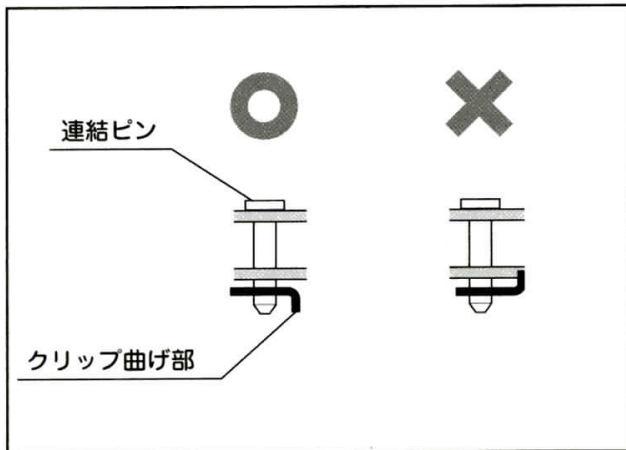
組み付けるときに、手や指をはさまないように注意してください。



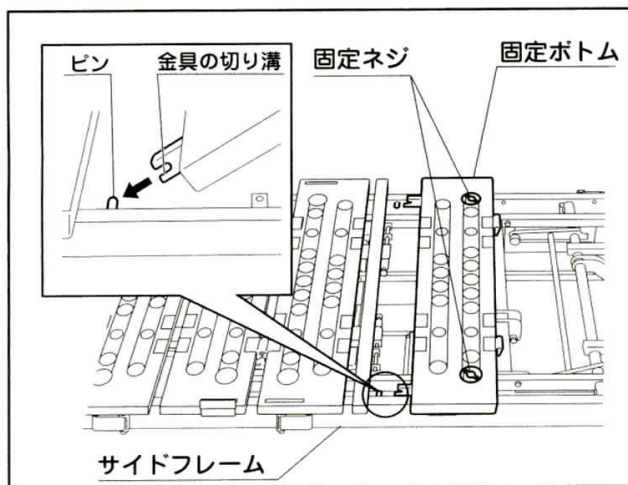
- ※ ひざ上げ機能を解除して、背上げのみで使用する場合は、取扱説明書の14~15ページを参照してください。
 - ※ 背ラーク機能を解除して使用する場合は、取扱説明書の16ページを参照してください。
1. ヘッド側ボトムをサイドフレームの上に置く。
 2. ランバーボトムを開き、ヘッド側ボトムのピンをリトラクトフレームに差し込む。(2カ所)



3. アクチュエータに同梱の連結ピン(長)をヘッド側ボトム穴とリトラクトフレームの穴に差し込み(図①)、連結ピン(長)にクリップを差し込む(図②)。(2カ所)



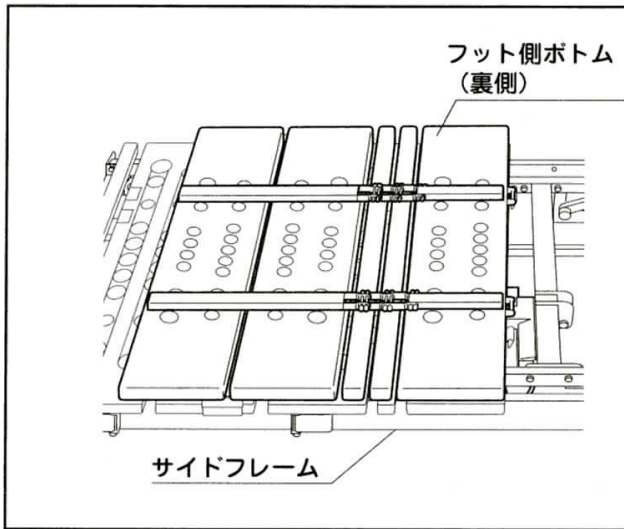
- ※ クリップを差し込むときは、クリップ曲げ部を連結ピンの反対方向(外側)に向けてください。



4. ランバーボトムを閉じる。
5. 固定ボトムの金具の切り溝をサイドフレームのピンに合わせて差し込み、固定ボトムをサイドフレームの上に置く。
6. 固定ボトムの固定ネジ(2カ所)を締め付ける。

8 フット側ボトムを組み付け

使用者に合わせて、ひざ曲げ位置の変更ができます。ひざ曲げ位置の目安は、表1の通りです。工場出荷時は、表1の「1」の位置になっています。



※ひざ曲げ位置を変更する場合は手順1へ、
ひざ曲げ位置を変更しない場合は手順5へ

1. フット側ボトムを裏返して、サイドフレームの上に置く。

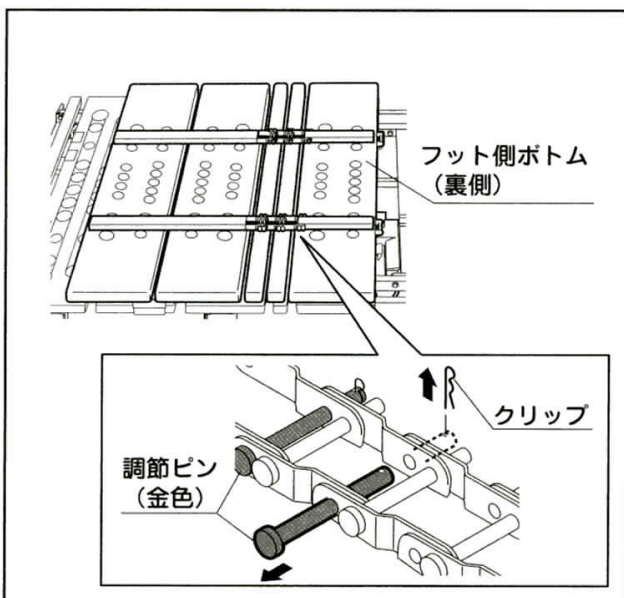
○ひざ曲げ位置の目安

ひざ曲げピン取り付け・取り外し位置の目安

ヘッド側	1	2	3	フット側
	○ ●	○ ●	○ ●	
身長 (cm)	~155	155~175	175~	
エアマット使用	~148	148~168	168~	

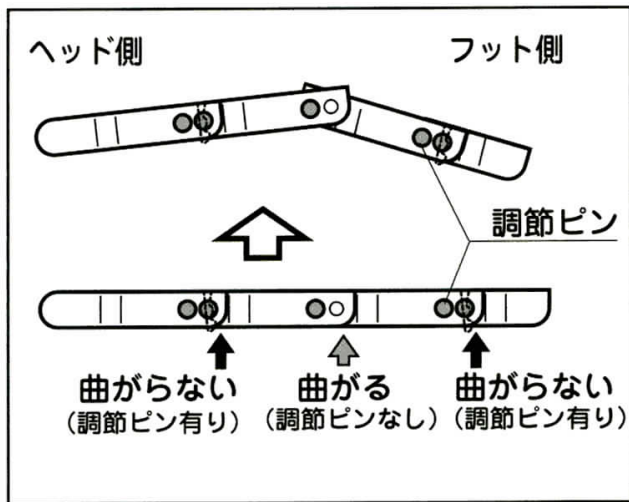
ひざ曲げ位置調節方法：該当する番号の●部分のピンを抜き、空いている穴へ差し換えてください。

表1

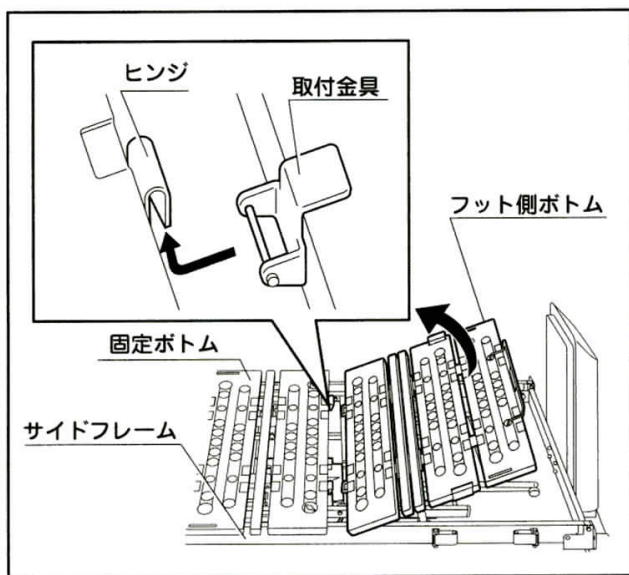


2. 曲げたい位置の調節ピン（金色）を1本抜く。（調節ピンのクリップを抜き、調節ピンを抜く）

※ ひざ曲げ位置は「○ひざ曲げ位置の目安」の表1で確認する。



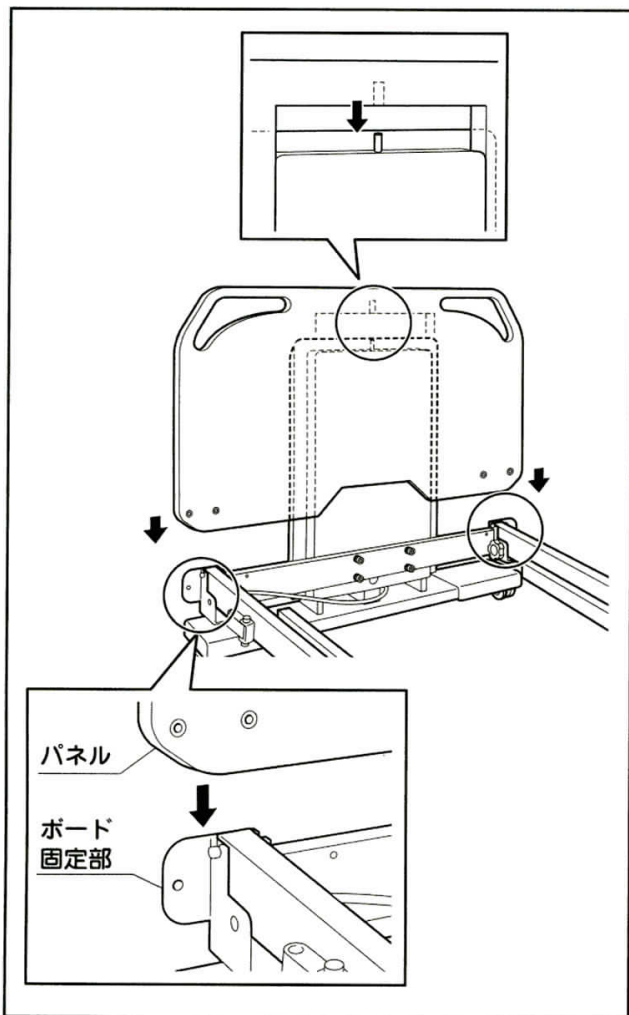
3. 抜いた調節ピンを空いている穴に差し込む。
調節ピンにクリップを差し込み、固定する。
4. 反対側も同じ位置に調節ピンを差し替える。



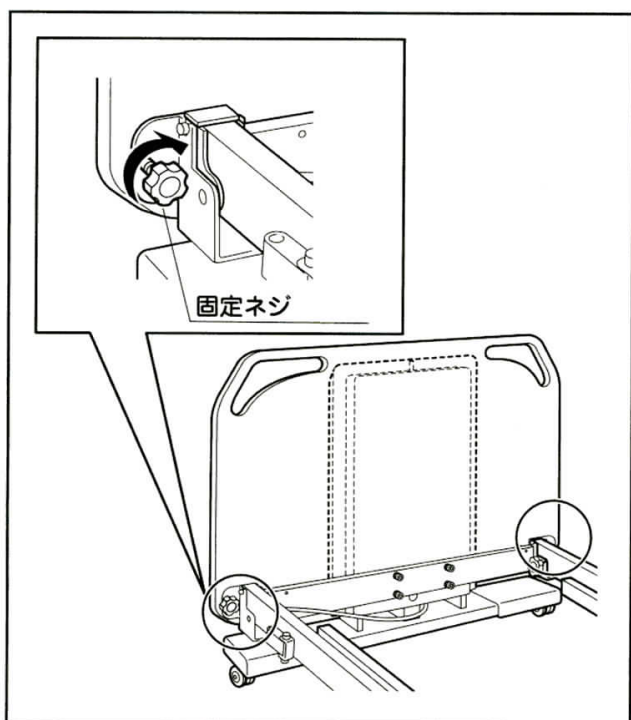
5. フット側ボトムを表側にする。
6. フット側ボトムを斜めにする。
7. フット側ボトムの取付金具を固定ボトムのヒンジに引っかける。(2カ所)
8. フット側ボトムをサイドフレームの上に置く。

9 パネルの組み付け

※パネルにヘッド側、フット側の区別はありません。



1. パネルをボード固定部に組み付ける。
(○印3カ所)



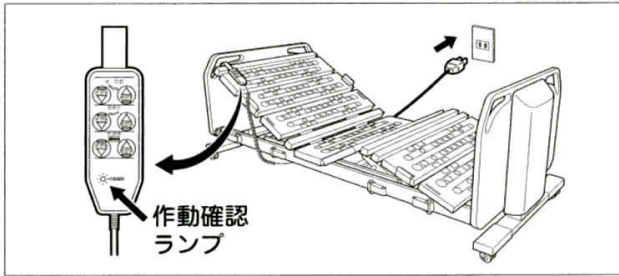
2. 固定ネジをボード固定部の穴に入れ、矢印の方向に回して、パネルを固定する。
(2カ所)

お願い

パネルを上引っばって、確実に固定されていることを確認してください。

これで組み立ては終わりです。動作を確認
(18ページ参照) してください。

組み立て後の動作確認

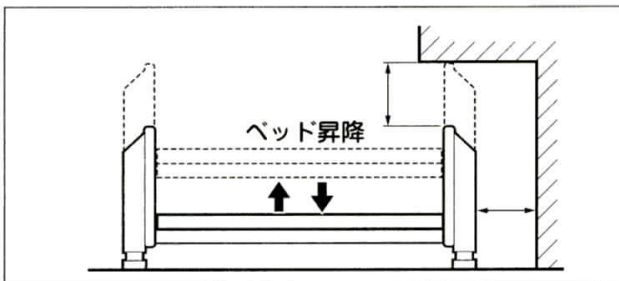
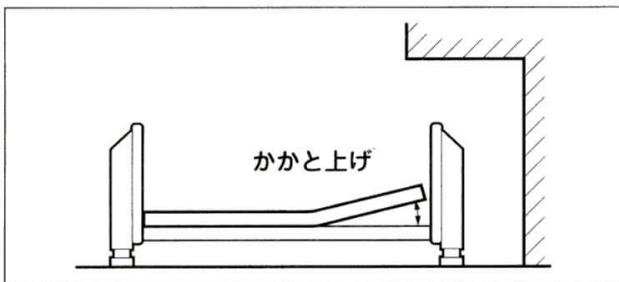
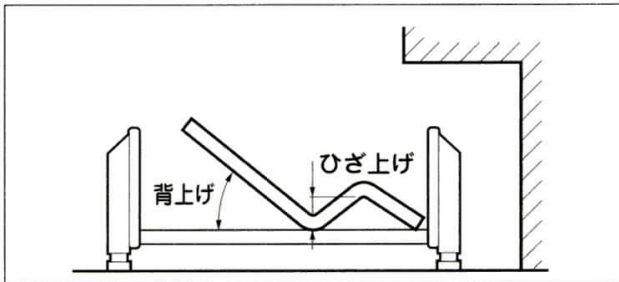


1. 電源プラグを交流100Vのコンセントに差し込む。

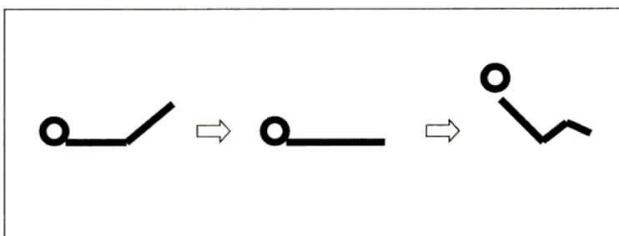
2. リモコンの各ボタンを押して、最低から最高まで作動させ、周囲の突起物（家具など）に当たらないことを確認する。


（ボタン操作中は作動確認ランプが点灯する）

各ボタン：「せ・ひざ」の上げ下げ
「かかと」の上げ下げ
「たかさ」の上げ下げ

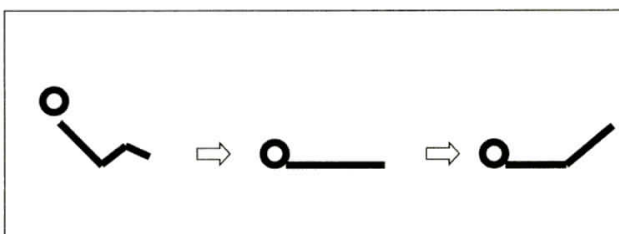



○かかとが上がった状態で背・ひざ上げを行ったとき



・かかとが上がった状態で背・ひざボタンの  を押すと、かかとが水平位置まで下がり、その後背・ひざが上がります。

○背・ひざが上がった状態でかかと上げを行ったとき



・背・ひざが上がった状態でかかとボタンの  を押すと、背・ひざが水平まで下がり、その後かかとが上がります。

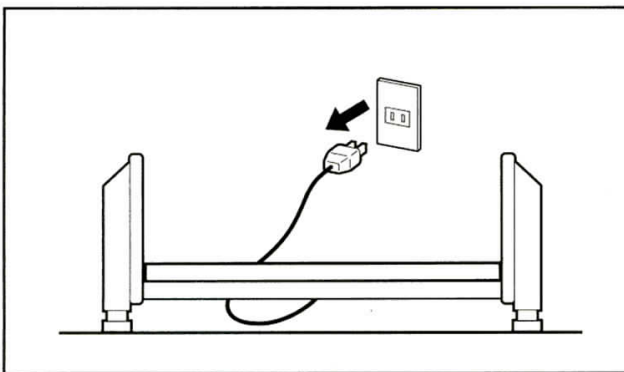
分解のしかた



お願い

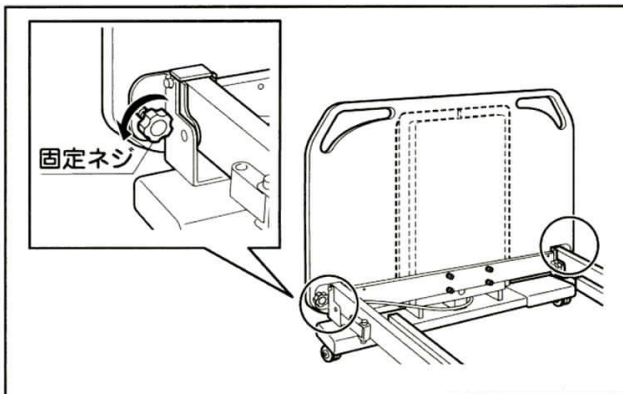
- リモコンやハーネスを踏んだり、はさまないでください。
- ハーネスや部品を紛失しないように、外した部品を入れる箱を準備してから分解作業を始めてください。
- 作業は必ず2人以上で行ってください。

1 取り外しの準備

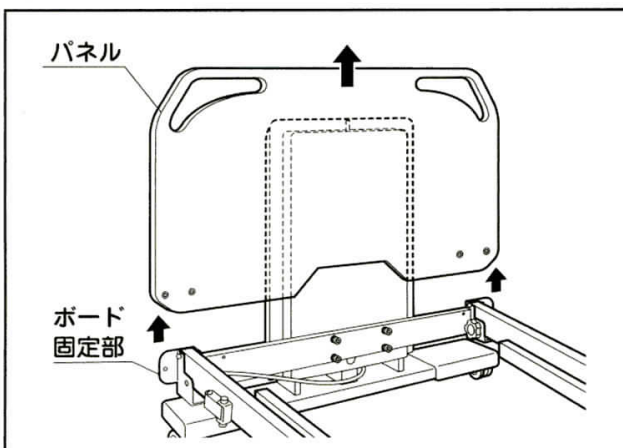


1. ベッドの高さを最も低くし、ボトムを水平状態にする。
2. 電源プラグをコンセントから抜く。
3. 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。

2 パネルの取り外し

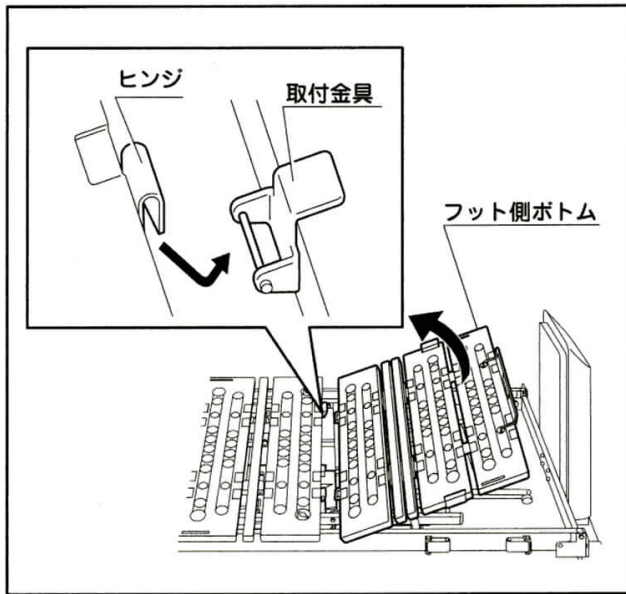


1. 固定ネジを矢印方向に回して外す。
(2カ所)

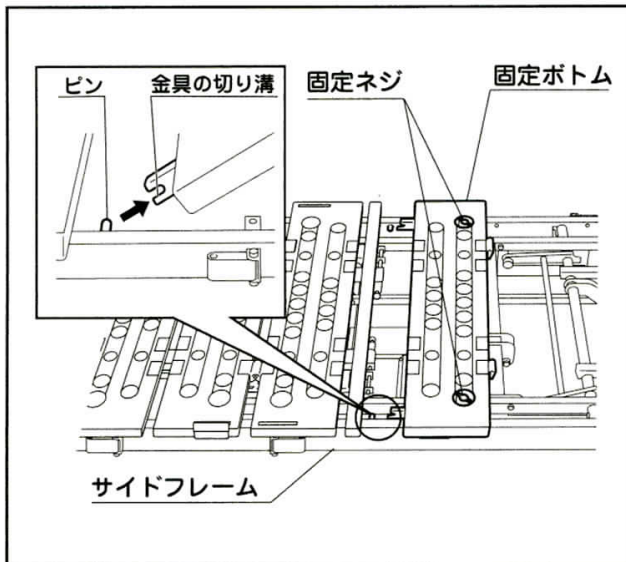


2. パネルを上を持ち上げて外す。

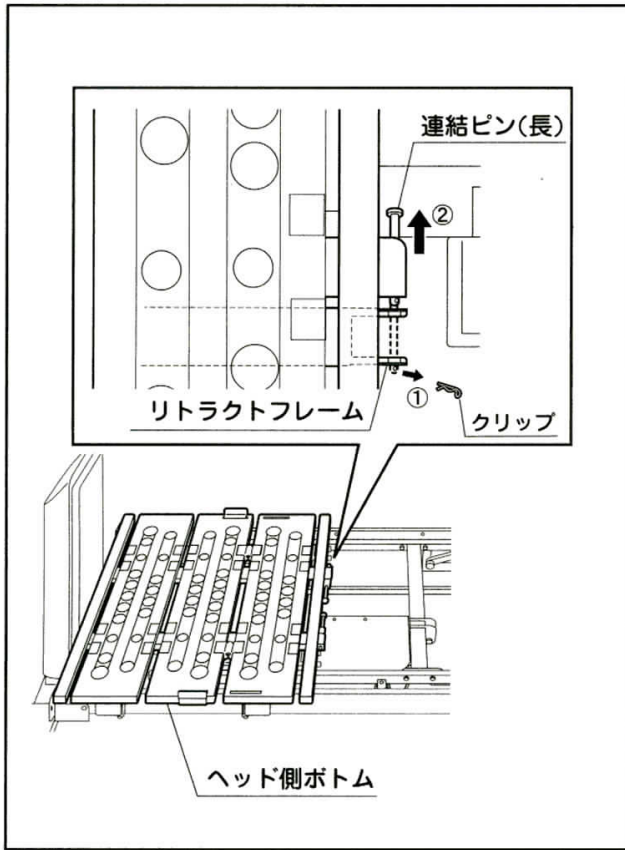
3 ボトムを取り外し



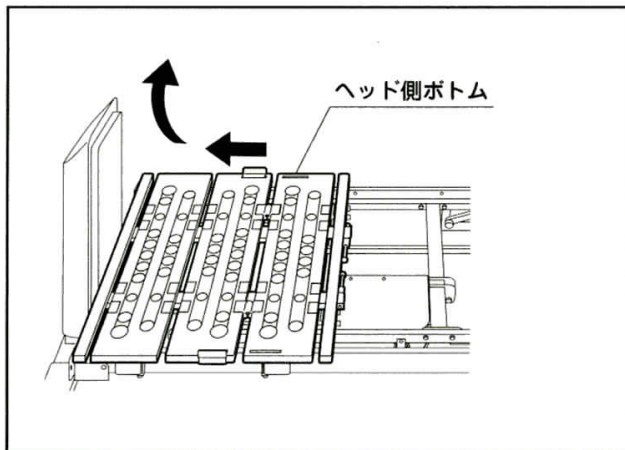
1. フット側ボトムを斜め上に起こして、フット側ボトムの取付金具をヒンジから外す。(2カ所)



2. 固定ボトムの固定ネジ(2カ所)をゆるめる。
3. 固定ボトムを斜め上に起こし、サイドフレームのピンから金具を抜き、固定ボトムを外す。

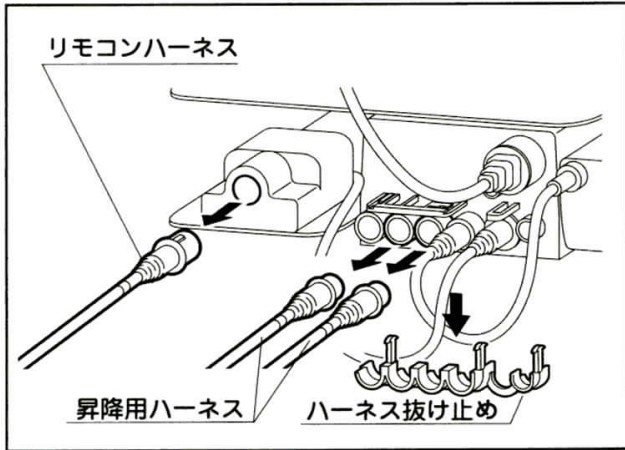


4. ヘッド側ボトムの連結ピン(長)からクリップを抜き(図①)、リトラクトフレームから連結ピン(長)を抜く(図②)。
(2カ所)



5. ヘッド側ボトムを矢印方向にずらして持ち上げて外す。

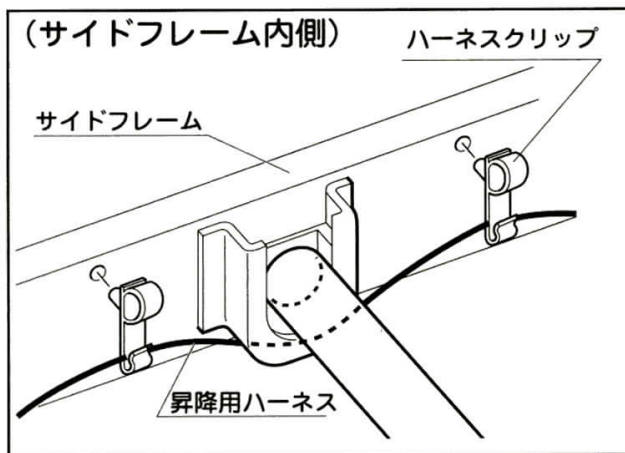
4 ハーネスの取り外し



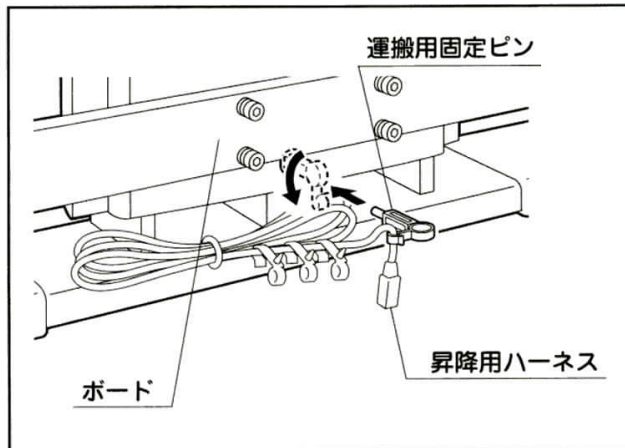
1. ハーネス抜け止めを矢印方向に引っばって外し、リモコンハーネス、昇降用ハーネス（2ヵ所）をアクチュエータのコネクタから抜く。

お願い

上記以外のハーネスは抜かないでください。

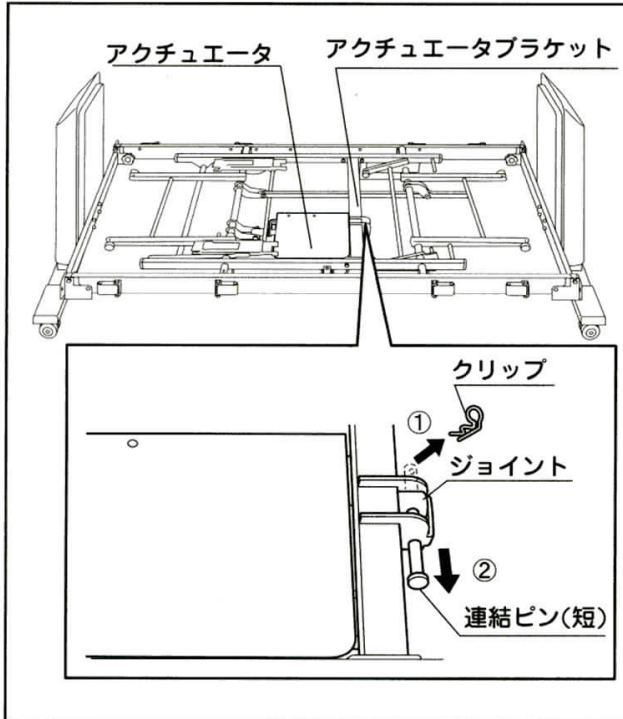


2. ハーネスクリップを抜いて、サイドフレームから昇降用ハーネスを外す。

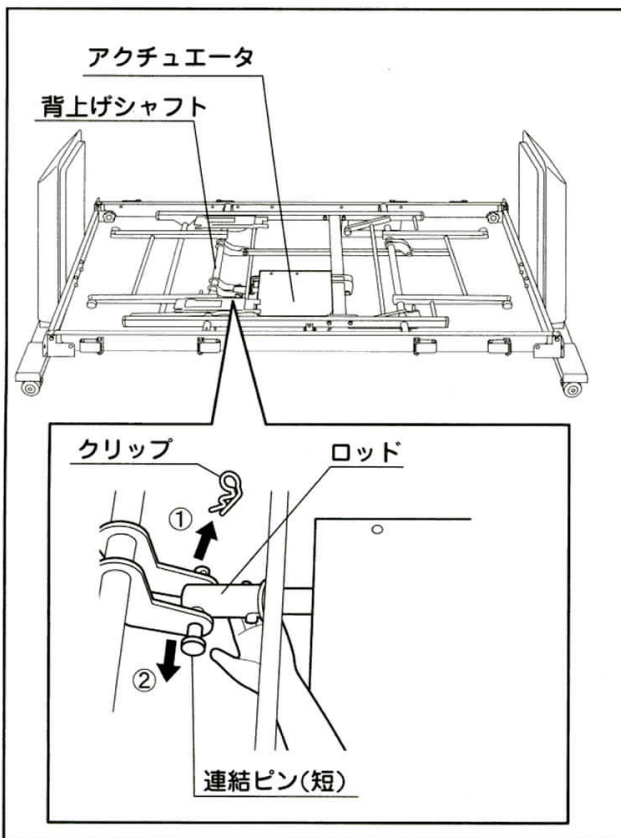


3. 昇降用ハーネスを束ねてから、運搬用固定ピンをボードに差し込み、90° 回す。

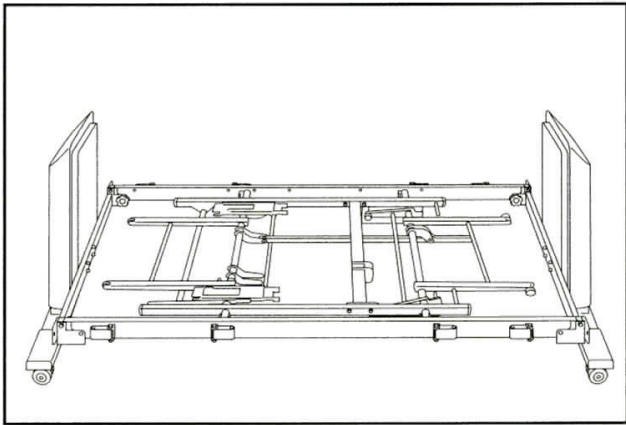
5 アクチュエータの取り外し



1. アクチュエータブラケットの連結ピン(短)からクリップを抜き(図①)、連結ピン(短)を抜いて(図②)、ジョイントを外す。

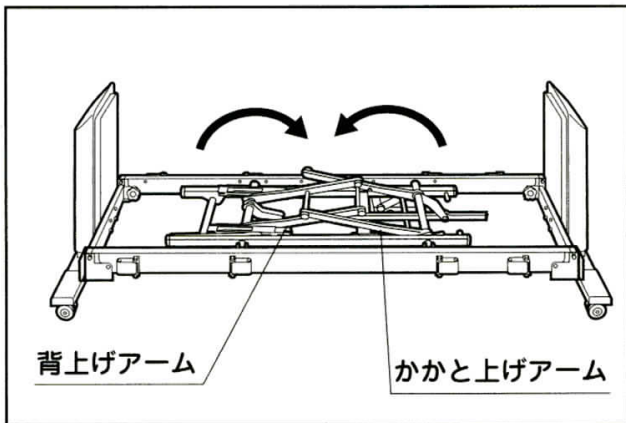


2. 一人がアクチュエータのロッドを支えた状態で、もう一人が背上げシャフトの連結ピン(短)からクリップを抜き(図①)、連結ピン(短)を抜いて(図②)、ジョイントを外す。



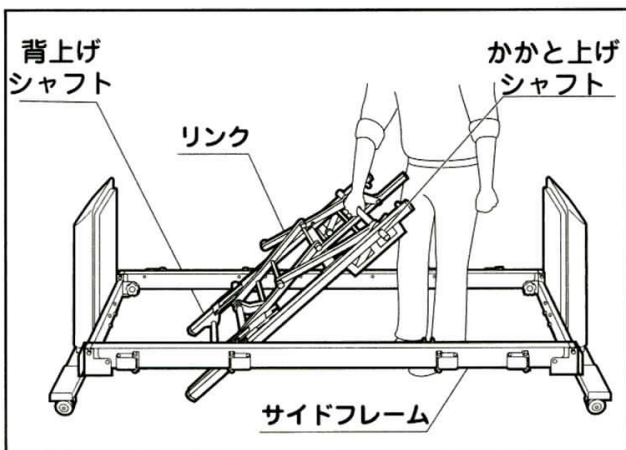
5. アクチュエータを取り外す。

6 リンクの取り外し



1. かかと上げアームを閉じてから、背上げアームを閉じる。

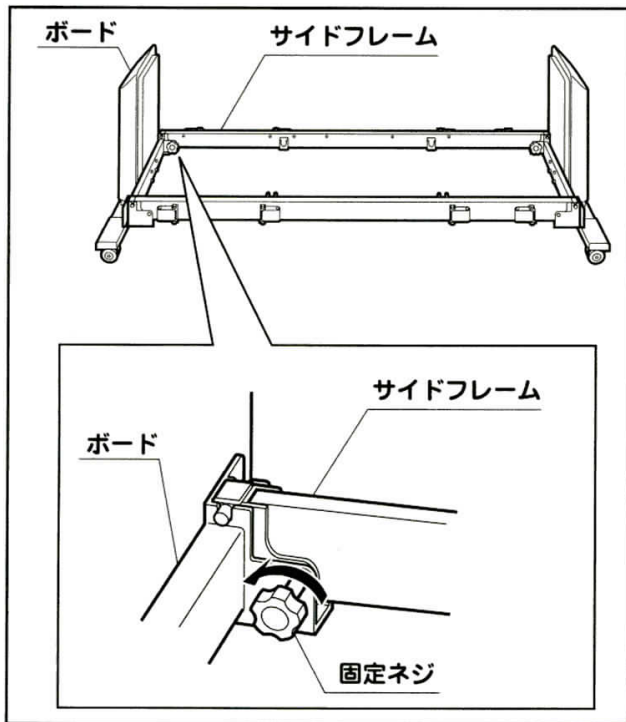
※背上げアームを上側にしないと、フレームからリンクが外れない場合があります。



2. リンクを閉じた状態で、かかと上げシャフト、背上げシャフトの順に持ち上げて、サイドフレームからリンクを取り外す。

※リンクを持ち上げたときに、背上げアームが落ちないように注意してください。

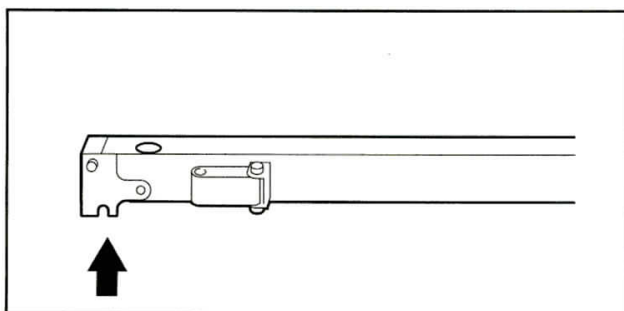
7 ボードとサイドフレームの取り外し



1. ボードの固定ネジ（4カ所）を取り外す。
2. サイドフレームを持ち上げて取り外す。

お願い

キャスタを使用されている場合は、サイドフレームを外すとボードが倒れるので、必ずボードを支えながらサイドフレームを取り外してください。

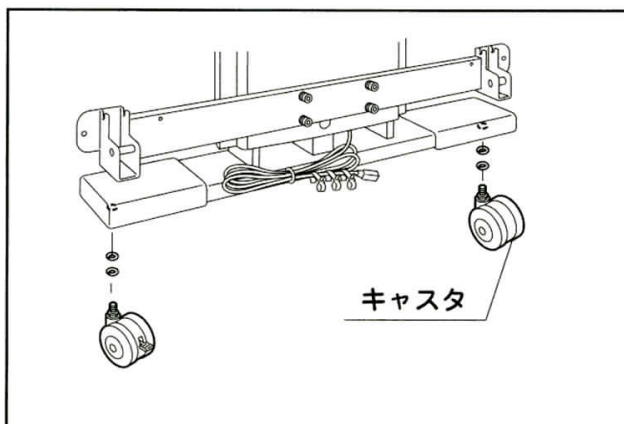


お願い

サイドフレームの矢印部分が曲がると、組み付けにくくなりますので、運搬や組み付け時は取り扱いに注意してください。

8 キャスタ（別売品）の取り外し


（キャスタを使っていない場合は、この作業は不要です）



1. キャスタに同梱のスパナ（サイズ18）でネジをゆるめ、キャスタを取り外す。

アイシン精機株式会社

「ジャストベルグランド」の故障・修理に関するお問合せ・ご相談は、レンタルの方はレンタル業者へ、お買い上げの方は販売店もしくは下記当社相談窓口までお願いいたします。

販売店	<p>アイシン精機株式会社 (相談窓口) お客様相談室 〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地  0120-248640 受付時間／平日8:30～12:00 13:00～17:00 (年末年始・ゴールデンウィーク・夏季休暇は除く)</p>
-----	--